

飛騨市まちづくりレシピ

まちづくりって特別なことじゃなく、みんなの暮らしがちょっと豊かになる活動。
飛騨市内で活動されているまちづくり団体を紹介していきます。
気になる活動があれば、気軽に参加してみませんか？

ヒダプラス
HIDAPLUS

繋がって、みんなで笑顔に！

特定非営利活動法人

アース・アズ・マザー岐阜



▲グミの木でくつろぎタイム♪



▲裸足で田んぼへ！手植えの田植えを体験



▲畑作業で気持ちよく体を動かすことから

「虫やカエルがあちこちにいる畑に子どもたちが裸足で入っていく姿はとても生き生きとしています」と話をしてくれたのは、有機農業と福祉に力を入れている『アース・アズ・マザー岐阜』の理事岩佐陽子さんです。

アース・アズ・マザーは 2006 年、現山本桃紋予理事長が、今後の医療や社会のありかた、子どもたちの未来に不安を持ったことをきっかけに『環境と人のあり方を考える会』を設立されたのが始まりです。その後賛同者が増え、2008 年には NPO 法人アース・アズ・マザーとして愛知を中心に活動を広げてきました。

その活動を知り、飛騨でも取り組みたいという方が現れ、2013 年からイベントなどの活動がスタートしました。飛騨でも思いに賛同する仲間が増え、2016 年には市民団体として岐阜エリアを立ち上げ、2019 年には NPO 化し、さらに活動の幅を広げています。

主な活動としては、神岡町でコミュニティスペースまめなカフェ「グミの木」の運営をされています。ここでは農業を

したり、イベントを行ったり、地域の子どもからお年寄りまでの多世代が交流できる場所です。気軽に集い、趣味の活動や、伝統継承の交流の場、それぞれの得意分野を發揮できる場所としても活用されています。

また生活困窮者の自立支援事業も行っており、生活リズムを整える『日常生活自立支援』、作業をしながら社会参加に取り組む『社会生活自立』、企業への職場体験や面接訓練を行う『就労自立』、就職への流れもサポートしています。

今後は助け合いの精神を大切にして、子どもからお年寄りまで、みんながいきいきと楽しく生活できるコミュニティづくりを目標としているそうです。

来年度には農林水産省の食育推進事業で、一年を通し、飛騨地方に代々伝わる『はところし』という大豆を植え、育て、収穫し、味噌づくりや、きな粉を使った料理を作るイベントを行う予定です。「ぜひみなさんも催しなどに参加、体験して素敵な時間を一緒に過ごしてみませんか？」と語ってくださいました。

▼川魚を捕まえてさばく、野菜の収穫BBQ



▲収穫祭、大きな人参とれたよ！

基本情報

設立：2019年3月
社員：会員36名
活動地域：飛騨、美濃、東濃（3エリア）
主な活動：就農準備支援事業
食育・食農を通して
コミュニティを作る活動

飛騨市のまちづくり最新情報はこちら▶

<https://www.city.hida.gifu.jp/site/hidaplus/>



人口の動き（3月1日現在 住民登録人口）

男	女	計	世帯数
11,328	12,070	23,398	8,887
出生 5		転入 32	
死亡 33		転出 41	
高齢化率 39.36%			

消防の状況（2月28日現在）

	火災	救急
飛騨市	0	186
その他 (管外出動)	0	0
前月比	0	92

交通事故の状況（2月28日現在）

	人身交通事故		物損 交通事故
	件数	死者 傷者	
本年累計	3	1 3	78
昨年同期	1	1 0	69
増減	2	0 3	9